

各県だより

このコーナーでは、各都道府県組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

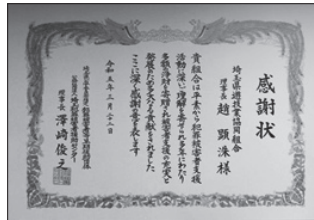
各都道府県組合による
社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

県犯罪被害者援助センター
から感謝状授与

埼玉県遊技業協同組合(趙
顕洙理事長)は、2023年3月
22日(水)、犯罪被害者支援活動
の一環として、多年にわたり被害
者支援の充実
と発展に多大
な貢献をした
として、埼玉
犯罪被害者援
助センターか
ら感謝状が授
与された。



寄付／寄贈

山形

県内9施設に車いすを寄贈

山形県遊技業協同組合(井上
静夫理事長)は、2023年4月
20日(木)、知的障がい者の自立
支援を目指す目的で、山形県知
的障害者福祉協会傘下9施設に
車いす計16台を寄贈した。

同県遊協では、各施設の実態
に即した機能性が高く、必要な
台数の車いすを寄贈しており、報
道を見た県民からも「同県遊協
が寄贈した車いすは、同じ型のも
のがなく、リクライニング式や体
重の重い人も座れる幅が広く耐
えられるものなど、障がい者の方
に合ったもの、一方、施設の構造
設備や職

員のの方が
使い勝手の
よいもの
を選んでお
り、これが
本来の社
会貢献だ
と強く思っ
た。」との反
響が寄せ
られている。



福島

子ども食堂ネットワークに
寄贈

福島県遊技業協同組合連合会
(諸田英模理事長)は、2023
年3月22日(木)、「福島県パチン
コ・パチスロファン感謝デー」の賞
品として提供した食材と同じも
の(レトルト食品やインスタント

ラーメン)約150点を、県内の
子ども食堂を運営するNPO法
人などで構成する「ふくしまこ
も食堂ネットワーク」に寄贈した。

児童養護施設へ図書を寄贈

同県遊連は、2023年4月
13日(木)、県内の児童養護施設
8カ所に児童図書を寄贈した。
この活動は、同県遊連が
2018年から始めた社会貢献
事業で、福島県内の児童養護施
設に「福島県遊連図書」として、
学びを必
要として
いる子ど
もたちに、
絵本・図
鑑等の児
童書を贈
呈してい
る。福島
県遊連図



埼玉

埼玉新聞社会福祉事業団へ
寄付

埼玉県遊技業協同組合(趙
顕洙理事長)は、2023年3月
16日(木)、社会福祉活動に役立
てていただく目的で、埼玉新聞社
会福祉事業団に寄付を行った。
同県遊協では、これまでにも同
福祉事業団に対して継続的に事
業支援を行っている。

神奈川

日赤社県支部に災害救援
車両を寄贈

書の贈呈は今後も行う予定で、
未来を担う子供たちに継続支援
をしていくこととしている。

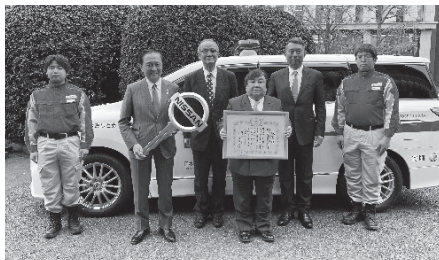
7回目となる今回は、今年3
月に開催した第10回福島県パチ
ンコ・パチスロファン感謝デーの収
益の一部を充て、各養護施設にア
ンケートを実施し施設側のニー
ズに沿った図書を準備し、8カ所
の児童養護施設に約70冊を送っ
た。

寄贈する図書は、贈呈式を福
島市内の児童養護施設愛育園で
行った。



神奈川県遊技場協同組合
 (伊坂重憲理事長)と神奈川福祉事業協会(伊坂重憲会長)は、
 2023年2月14日(火)、日本赤十字社神奈川県支部に対し、
 災害救援車両を寄贈した。

神遊協と神福協では、30年以上にわたり、当該支部の災害救援体制の強化や血液事業に対し継続的に支援を続けており、今回寄贈した車両は、横浜市立みなど赤十字病院に配備され、災害時等に医師や看護師等の医療スタッフが被災地で活動するために使用される。



静岡
 「ふじのくに未来財団」に
 寄付

静岡県遊技業協同組合(富田直樹理事長)は、2023年2月10日(金)、県内のNPO法人支援を展開する公益社団法人ふじのくに未来財団に寄付を行った。

同財団への寄付は、10回目であり、寄付金は「ふじのくに未来財団」を通じて静岡県内における各種社会貢献事業に活用される。



授産施設製品を購入し
 組合員ホールで賞品提供

同県遊協は、授産所製品の販路拡大及び授産事業の振興及び障がいを持つ人達への経済的な自立支援に寄与することを目的に、NPO法人オールしずおかバーストコミュニティと協働して、県内の授産施設製品を購入し、組合加盟ホールでの賞品提供を開始した。

本事業は、25回目の実施となり、2022年度は、県下11授産施設の20製品



(タオルハンカチ、マスク、トイレレットペーパー、割り箸等)を選定して発注した。
 2023年2月20日(月)にマルハン草薙アピア店(静岡市)で賞品提供開始のセレモニーを実施した。



兵庫
 障害者スポーツ競技大会に
 協賛

兵庫県遊技業協同組合(平山龍一理事長)は、2023年3月12日(日)に開催された「兵庫ユニバーサルマラソン2023 in 赤穂海浜公園」に協賛し、(公財)兵庫県障害者スポーツ協会に支援金を贈呈した。

同県遊協の支援は、車いすロードレース、ユニバーサルリレーなど、障害者スポーツの普及啓発に資する



事業で、当日は兵遊協平山理事長が、同大会の開会式の際において、同協会理事長に支援金の目録を贈呈するとともに、出場前の選手達を激励した。



各支部組合／ホール企業
 組合員ホールによる社会
 貢献活動

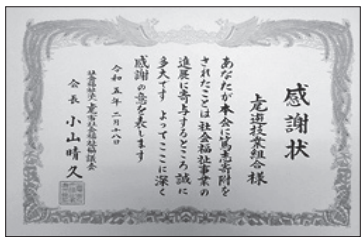
顕彰／表彰／感謝状授与

埼玉

市社会福祉協議会から
 感謝状授与

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合は、2023

年2月18日(土)に開催された上尾市社会福祉協議会「第32回地域福祉を考える集い」の席上、同協議会に多



大な貢献(寄附)をしたとして、同協議会会長から感謝状が授与された。

支部組合が日本赤十字社から感謝状授与

同県遊協傘下の大宮遊技場組合は、2023年4月1日(土)、日本赤十字社に対し継続して多額の社資を寄贈し、事業の進展に多大な貢献をしたことが評価され、同赤十字社社長から感謝状が授与された。(感謝状伝達は2023年4月28日(金))



寄付/寄贈

青森

児童支援団体へ寄付

青森県遊技業協同組合中弘南支部(上谷眞一支部長)は、2023年2月10日(金)、子ども居場所づくりや子ども食堂支援など、子どもたちをより良い環境で育てるための活動を行っ

ている一般社団法人みらいねっと弘前に寄付を行った。

同支部では、報道機関や弘前市の広報、ホームページ等での活動を知り、未来ある子どもたちのために少しでも力になりたいとの思いからみらいねっと弘前への支援を決めた。

寄付に対し、同団体代表理事からは「子ども食堂や子どもの居場所づくりに取り組み各種団体のサポートなどに活用させていただきます。」との謝意があった。



地区万引き等防止協力会へ「万引き防止広報物品」を寄贈

青森県遊技業協同組合八戸支部(林克己支部長)は、2023年2月21日(火)、八戸地区万引き等防止協力会に対し、万引き防止広報物品として「万引き防止スイングポップ」240個を寄贈した。

同ポップは、本年度の「八戸地区万引き防止標語・ポスター」コンクールの小、中、高校生最優秀賞作品をデザインしたものであり、八戸警察署管内のスーパリーや量販店等に配付され、店内のレジや陳列棚に掲示し活用される。



埼玉

支部組合及び組合員ホールが「子ども食堂」を支援

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合、組合員ホールのアリーナ桶川店は、2023年1月30日(月)、桶川市内で子ども食堂を運営活動している桶川市社会福祉協議会に活動物品としてお菓子3箱を寄贈した。

寄贈品は、同協議会を通じ、市内の子ども食堂5カ所に提供された。



同組合及び組合員ホールのオータ桶川駅前店は、2023年3月10日(金)、桶川市内で子ども食堂を運営している桶川市社会福祉協議会に活動物品としてお菓子2箱を寄贈した。寄贈品は、同協議会を通じ、市内の子ども食堂5カ所に提供された。



同組合傘下のアリーナ平塚店は、社会貢献活動の一環として、上尾市内で子ども食堂を運営活動している民間ボランティア団体に活動物品としてお菓子2箱を寄贈した。



同組合傘下のアリーナ桶川店は、2023年4月28日(金)、桶川市内で子ども食堂を運営している桶川市社会福祉協議会に活動物品としてお菓子類を寄贈した。寄贈品は、同協議会を通じ、市内の子ども食堂5カ所に提供された。

同組合及び組合員ホールの

オータ桶川駅前店は、2023年4月28日(金)、桶川市内で子ども食堂を運営している桶川市社会福祉協議会に活動物品としてお菓子2箱を寄贈した。寄贈品は、同協議会を通じ、市内の子ども食堂5カ所に提供された。



市の社会福祉基金に寄付

埼玉県遊技業協同組合傘下の越谷遊技業組合は、2023年2月20日(月)、越谷市「越谷しらこぼと基金」及び越谷市社会福祉協議会「愛の詩基金」に対して寄付を行った。寄付に対し、同市長及び社会福祉協議会会長から感謝状が授与された。

山梨

県内の子ども食堂を支援

山梨県遊技業協同組合傘下のダイナム3店舗(山梨笛吹店、山梨南アルプス店、山梨韭崎店)は、2023年2月25日(土)、甲府市の子ども食堂グループに支援を行い、ボランティアとともにスタッフが当日の運営に携わった。コロナ禍の影響により3年ぶりになったことも食堂の開設であった。



イベント協賛／参加

広島

「第14回ポリスカップジュニアバスケットボール大会」に協賛

広島県遊技業協同組合傘下の広島市遊技業防犯協力会(延川章喜会長)は、2023年2月4日(土)・2月5日(日)に広島市内で開催された「第14回ポリスカップジュニアバスケットボール大会」に協賛した。

大会には、広島市内の中学校から男女各12チームずつが参加し、熱戦を繰り広げた。

